



日本映画の新章を切り開く、ホラーエンターテインメントの誕生

『呪怨』シリーズをはじめ数々のヒット作を生み出し、ハリウッドリメイク版『THE JUON／呪怨』では全米No.1を達成した清水崇監督が、完全オリジナルストーリーで贈る最新作。

“こどもつかい”役には、本作が映画初主演となる滝沢秀明。清水とともに前例のないキャラクターを生み出し、新たな一面を見せる。共演には、連続不審死事件の謎に迫る記者・駿也役に、有岡大貴(Hey! Say! JUMP)。そして駿也の恋人で、ふとしたことからこどもに怨まれてしまう尚美役に門脇麦、と人気と実力を兼ね備えた強力キャスト陣が集結した。そして清水監督作品に多く登場し、強い印象を残してきたこどもたち。本作では無邪気で狂気性を帯びた“こどもの霊”として、滝沢演じる“こどもつかい”とともに、悪いオトナたちを呪い、次々と恐怖のどん底に突き落としていく——。観る者の想像を超える新たな恐怖に、世界は、再び震撼する——。

6.17[±] Roadshow



「悪いオトナに死を届ける、簡単なおつかい」

滝沢秀明

有岡大貴 門脇麦

(Hey! Say! JUMP)

根本真裕 須藤温子 ジュース・サザランド ヨシダ剛 森下能幸

尾上寛之 河井青葉 田辺桃子 中野通斗 玄理 山中崇 吉澤健 西田尚美

監督：清水崇

脚本：ブラジリー・アン・山田 清水崇 音楽：羽深由理

製作総指揮：大角正 エグゼクティブプロデューサー：関根真希 企画：吉田賢純 プロデューサー：秋田周平 アソシエイトプロデューサー：藤山慶

撮影：ふじもと光明 照明：江川幸 録音：尾崎和弘 編集：西澤弘記 監督補：川和南良 美術：福田宣 監修：野村哲也

スタイリスト：原田幸枝 ヘアメイク：堀川貴世 キャラクターデザイン：特撮メイク百武明 音楽効果：堀崎憲治 音楽プロデューサー：高杉真美

プロダクション：マザー・ジョー 小松次郎 ラインプロデューサー：大原航之 製作：松田中島秀樹

製作：「こどもつかい」製作委員会 企画・監修：松竹 制作プロダクション：松竹映画 東京スタジオ 制作協力：松竹映画セブン

©2017 C.E.V.N. All Rights Reserved

6.17[±]

kodomo-tsukai.jp

@kodomo_tsukai #こどもつかい

この世で一番怖いのは、こどもの怨み——滝沢秀明と『呪怨』の清水崇が仕掛けるホラー革命

「おまえ、
いらないって。」

子どもに怨まれたオトナは、 もう逃げられない…!!

Story

新人記者の駿也は、郊外で起こった連続不審死事件を追ううちに奇妙な偶然に辿りつく。小さな子どもが失踪した3日後に、その周りの大人が死んでいるのだ。死んだ大人たちは子どもに怨まれていたという。街の人々の間に広がる、“子どもの呪い”の噂。これは事件なのか？それとも呪いなのか？失踪し、戻ってきた子どもたちが口ずさむ歌に事件解決の糸口を見出した駿也は、取材にのめり込んでいく…。そんな中、駿也の恋人・尚美が、ふとしたことで子どもに怨まれ、“子どもの呪い”が現実には迫りくる。尚美を守るため、呪いの核心に近づこうとする2人の前に、突如現れた謎の男“子どもつかい”。男の笛の音と共に、物影から、廊下の奥から、そして背後から、次々に“子どもの霊”が現れ、襲い掛かる!“子どもつかい”とは何者なのか？果たして2人は、この“呪い”と“怨み”から逃れることができるのか――。

子どもつかいの奇妙な笛の音とともに
子どもの霊はやってくる…

ねえ、
ボクたちと遊んで…

その小指は、
悪いオトナをやっつける
指切りげんまんの証

この遊びは、
オトナが死ぬまで
終わらない…